

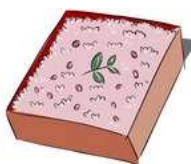
10月

10月は昔の呼び方で「神無月」といいます。

10月には全国の神様が島根県の出雲大社に集まり縁結びの相談をされると言われていることから、神様が留守になる「神の無い月」という意味で「神無月」と呼ばれます。逆に出雲地方では神様がやってくるので「神在月」というそうです。

他には良月、雷無月、神去月、時雨月、初冬などの呼び方があります。英語では「October」です。

くりい せきはん むいか 栗入り赤飯 (6日)



丹後では、10日前後に秋祭りが行われ各地域でみこしや神楽、太刀振りなどが行われます。祭りのおもてなし料理としてよく作られるのは赤飯やばら寿司ですが、給食ではこの時季にとれる栗を入れた「栗入り赤飯」を炊きます。お米ともち米に、小豆と栗を入れた赤飯が出るのは給食ではこの時期だけです。

日本では、四季を問わずお祝い事があると赤飯を炊いてごちそうをする習慣があります。赤飯が赤いのは小豆などの茹で汁を入れて作るからで、赤い色には厄除けや魔除けの意味があります。

かつ にち かき ひ 10月26日は「柿の日」

10月になると、あちらこちらで秋の味覚のひとつである柿の實が赤らんでいます。柿には甘柿と渋柿があります。甘柿はそのまま食べられますが、渋柿は食べられません。渋柿も渋抜きをしたり干し柿にすることで、渋味を感じずに食べることができます。また、26日が柿の日になったのは、俳人の正岡子規が「柿食えば鐘が鳴るなり法隆寺」を詠んだ日だからといわれています。

給食では、柿を水菜とのサラダで出します。季節を感じながらいただきます。



かつ にち さつまいも 豆の日 10月13日は「さつまいも・豆の日」

さつまいもは、別名「十三里(じゅうさんり)」とも呼ばれます。江戸時代、焼き芋屋さんが「栗(九里)より(四里)うまい十三里(九里+四里=十三里)」というキャッチフレーズで焼き芋を売り出したことがきっかけだそうです。また、当時さつまいもの名産地であった川越が、江戸から十三里(約52km)の距離にあるから、という説もあります。この十三里とさつまいもの旬である10月を組み合わせて「さつまいもの日」になりました。

またこの日は「豆の日」でもあります。昔は、その時に収穫されたものをお供えするということがあり、十五夜の日には、「里芋」を、十三夜には「豆」をお供えする風習があったことから、10月13日が「豆の日」となったそうです。

給食ではさつまいもの入った巻餅と大豆の入ったひじき豆を出します。

さつまいもにはみかんと同じくらいビタミンCがあり、おまけにでんぷんに含まれているのでこわれにくい。



世界の料理



25日(水) イタリア

毎月5のつく日には「世界の料理」を出します。今月は25日がパスタの日であることと、世界の料理の日を合わせて、イタリア料理です。パスタの日になったのは1995年のこの日、イタリアで「世界パスタ会議」が開催されたことに由来します。パスタとは、小麦粉でつくっためん類の総称で、その種類はマカロニ、スパゲッティ、ニョッキなど数百種もあるといわれています。

給食では、パスタの一つの「スパゲッティ」を使ったミートソーススパゲッティとイカのマリネ、デザートは牛乳をたっぷり使ったパンナコッタを出します。



毎月19日は「たんど・食の日」!

地場産物を多く取り入れた献立で地産地消を進めます。今月は19日に実施します。

- *さつまいもごはん(特別栽培米)
- *キスのカレー大げら
- *キャベツの昆布あえ
- *豚汁
- *牛乳



特別栽培米・牛乳・さつまいも・キス・こまつな・だいこん・ごぼう・葉ねぎなどの地場産物を使う予定です。

8のつく日は「歯の日」(18日)

毎月8(は)のつく「歯の日」には、よくかんで食べる献立を中心に出します。

- ・麦ごはん
- ・鶏肉の梨バーベキューソース
- ・ごぼうのサラダ
- ・切干大根のスープ



いろいろな食感を感じながらいただきます!

ハロウィン(31日)

現代ではほとんど忘れ去られていますが、本来ハロウィンは1年の終わりにその年の収穫を祝う日であり、同時に死者の魂が家族のもとに帰ってくる日でもありました。その名残として今でもイギリスでは10月31日の夕食時には1人分の席を空けておく習慣が残っています。

ハロウィンにはよく仮装をします。これは、良い死者だけでなく悪霊も一緒に流れこんでくると考えられてきたため、夜間に外出するときは悪霊から身を隠すための変装として仮面をつけたのが始まりのようです。ハロウィンではもともと“かぶ”を使って厄払いをしていましたが、現在はかぶより収穫の多かったかぼちゃが、厄払いに使われています。これにちなんで、10月31日にはかぼちゃを使ったカップケーキを手作りします。

